

新型コロナウイルス感染症による
第14回日本エピジェネティクス研究会年会開催への影響について

新型コロナウイルス感染症は、日々状況が変化しており未だ先を見通せない状況が続いております。

第14回日本エピジェネティクス研究会年会の開催につきましては、今後の感染拡大の推移を見極め、4月15日頃に年会組織委員会および研究会の幹事会により最終判断を決定する予定です。

御参加を予定されている皆様方には、ホームページに情報を随時更新して参りますので御参照くださいますようお願い申し上げます。

【参加費の振り込みについて】

事前参加登録をしてくださった方々に参加費の振り込みをお願いしておりましたが、開催についての変更の可能性があるため、今後は開催の詳細について決定後にお振込みをお願いしたく存じます。

なお既にお振込みいただいた方には、開催の中止・延期が決定された場合の返金につきまして改めてご連絡申し上げます。

多大なご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、御理解・御協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症問題が1日も早く収束することを願っております。

2020年3月31日

日本エピジェネティクス研究会 代表幹事
中尾 光善

第14回日本エピジェネティクス研究会年会 年会長
近藤 豊